高圧進相コンデンサ用放電コイル

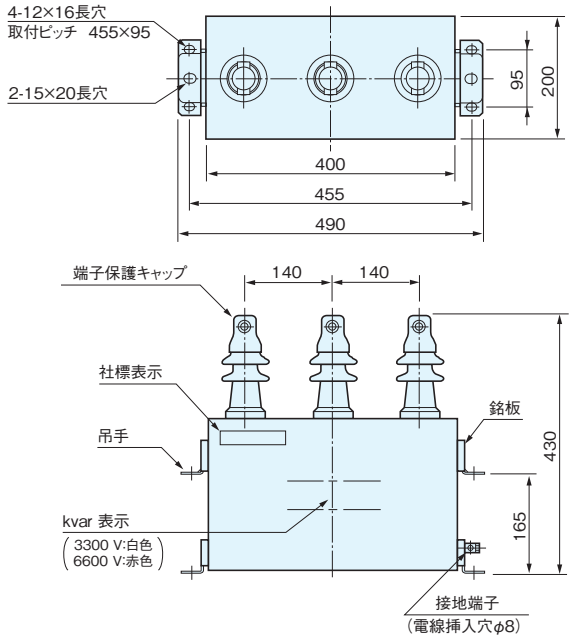
油入式

規格・性能

設置場所	屋内外兼用、標高1000m以下
周囲温度	−20〜+50 ℃（24時間平均45 ℃以下、1年間平均35 ℃以下）
最高許容電圧	電圧倍数 / 許容印加時間 1.10 / 24時間のうち12時間以内 1.15 / 24時間のうち30分以内 1.20 / 5分以内 1.30 / 1分以内 ただし、1.15倍を超える電圧の印加は、放電コイルの寿命を通じて200回を超えないものとする。
放電性	所定の回路電圧の放電コイルを用いた場合において、放電容量以内のコンデンサの残留電圧を5秒間で50 V以下にします。
温度上昇	定格周波数の定格電圧を連続的に加え、温度が一定に達したとき、巻線部分において45 K以下（抵抗法）、油の部分において45 K以下（温度計法）です。
絶縁強度	6600 V：22 / 60 kV　3300 V：16 / 45 kV
塗装色	マンセル　5Y7 / 1色
準拠規格	JIS C 4902-3（2010）

（注）放電インターバル：5秒に1回の放電で、5回連続放電が可能です。
ただし、その後6時間以上の休止時間が必要です。

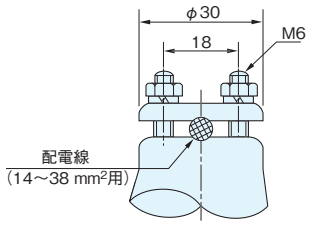
寸法図（mm）



●放電コイルの接続位置

放電コイルの接続位置については、34頁をご参照ください。

端子部詳細図



端子の締付トルクは、3±0.6 N・m

定格寸法表

三相　鉱物油入　屋内外兼用

周波数 (Hz)	回路電圧 (V)	定格電圧 (V)	放電容量 (kvar)	品番	質量 (kg)	油量 (ℓ)
50 / 60	6600	6600	500	CD662501KC02	39	19
			1000	CD662102KC02	44	18
			2500	CD662252KC02	51	17
	3300	3300	500	CD332501KC02	39	19
			1000	CD332102KC02	44	18
			2500	CD332252KC02	51	17

（注）端子部に力が加わらないよう、結線はフレキシブルな電線を使用してください。（銅バー等による直接接続は行わないでください。）